

令和7年度 離島観光活性化促進事業
「沖縄しまさんぽ」デジタルプロモーション業務
企画公募型コンペティション 仕様書

令和7年4月



1. 事業背景

新・沖縄 21 世紀ビジョン基本計画の基本施策として掲げている、「世界から選ばれる持続可能な観光地の形成と沖縄観光の変革」、「島々の資源・魅力を生かし、潜在力を引き出す産業振興」を実現するため、既存市場の維持・拡大とともに、リピーターの再訪促進や沖縄旅行未経験者市場等の新たな市場開拓を進めると同時に、離島観光市場の回復を先導し、滞在日数の延伸や消費単価向上に向けたプロモーションを実施し、沖縄離島観光の振興を図るべく本事業を展開する。

2. 業務目的

沖縄離島の観光情報 WEB サイト「沖縄しまさんぽ(<https://ritohaku.okinawastory.jp/>)」(以下、「沖縄しまさんぽ」という。)の新規ユーザー獲得及び沖縄しまさんぽ内にある記事コンテンツの閲覧数、アクティブユーザー数、サイトの滞在時間、回遊率の向上及び直帰率の減少に繋げるため、サイト改修、記事制作、既存記事の SEO 対策、新規流入増に向けた「沖縄しまさんぽ」デジタルプロモーション業務を実施する。本業務を実施し、沖縄離島旅行の楽しみ方や魅力、沖縄しまさんぽの認知度向上及び沖縄離島旅行の需要拡大を促進する。

3. 委託内容

業務委託の内容は次のとおりとする。

- (1) 沖縄しまさんぽ TOP ページ改修作業
- (2) テーマに沿った記事の制作
- (3) 写真・動画撮影及び動画制作
- (4) デジタルプロモーション
- (5) プロモーションの効果測定
- (6) 企画実施体制の設置
- (7) 業務完了報告書の作成及び報告会の実施
- (8) OCVB と協議の上、業務遂行に必要とされる業務

4. 具体的な企画提案内容

各提案内容には、下記内容をふまえた上で提案すること。

- ・OCVB が掲げる沖縄離島プロモーション全体の共通コンセプト並びにテーマ、ターゲットを加味した展開(別紙①参照)
- ・情報発信にとどまらず、沖縄への誘客促進につながる仕組みを提案すること。ただし、紹介する情報は偏らないよう公平公正に掲載すること。本事業の特性に鑑み、特定企業の利益誘導とならないよう留意すること。

(1) 沖縄しまさんぽ TOP ページ改修作業

① TOP ページ改修作業

- ・現在の沖縄しまさんぽ TOP ページを分析し、より機能的かつ魅力的な WEB サイトとするための工夫・提案・改編を行うこと。
- ・スマートフォン、タブレット端末での閲覧を想定したレスポンス WEB デザインとすること。

- ・回遊率向上に向けた施策を提案すること。
- ・TOP ページ配下コンテンツの導線改修及び全記事(156 記事)の SEO 対策最適化を行うこと。
- ・各コンテンツへ直感的に誘導できるレイアウトを提案・改編すること。
- ・本業務で制作する動画を掲載できるビジュアルコンテンツエリアを新たに設置すること。
また、動画が自動再生される演出「ホバームービー」を実装すること。
- ・離脱率、CVR 改善のため表示速度の改善を行うとともに、動画の埋め込みにあたっては、適切なフレームレート、動画フォーマット、埋め込み方法を提案すること。
- ・動画掲載は今後 OCVB 職員が掲載情報の追加・修正を簡単に行えるよう定型フォームの作成をすること。また、操作方法のレクチャーを行い、基本的な操作マニュアルを作成すること。

(2) テーマに沿った記事の制作(別紙①参照)

- ① 対象となる離島の記事を合計 10 記事以上制作すること。
 - ・制作する記事数の内、60%は沖縄本島周辺 15 離島で記事を制作すること。また、テーマに沿った情報集約型コンテンツ記事を 5 記事以上制作すること。
 - ※1 記事あたり 2,000 文字程度、画像点数 10 枚程度で記事を制作すること。
 - ・記事コンテンツ案を提案すること。コンテンツ案には沖縄離島の資源(人・モノ・コト)を活用すること。
 - ・検索ニーズに基づいたキーワード設計を行い、コンテンツを提案すること。
 - ・季節性やイベントを意識した特集や SNS シェアに適した話題性及び感情訴求性のあるコンテンツを提案すること。
 - ・1 つのテーマで複数の離島を取り上げた記事を制作すること。
 - ・記事へ掲載する対象離島は以下の通り。
八重山諸島:石垣島・竹富島・西表島・鳩間島・由布島・小浜島・黒島・新城島・波照間島
加屋真島・与那国島
宮古諸島:宮古島・池間島・来間島・伊良部島・下地島・大神島・多良間島・水納島
久米島
沖縄本島周辺 15 離島:伊平屋島・伊是名島・野甫島・水納島・伊江島・津堅島・久高島
渡嘉敷島・座間味島・阿嘉島・慶留間島・渡名喜島・粟国島・北大東島
南大東島
※石垣島・竹富島・西表島・宮古島・伊良部島については、現地取材は行わず既存記事及び OCVB が所有している写真等から流用して記事を制作すること。
- ② 記事制作を委託するライター及びカメラマンの提案をすること。
- ③ 制作にあたっての工程表を明示すること。

(3) 写真・動画撮影及び動画制作

- ① 写真・動画撮影
 - ・沖縄離島を旅行の目的地として PR するために活用するものであることをふまえ、撮影にあたってはその目的に留意し、撮影スポットの魅力を最大限引き出せるような撮影を行うこと。
 - ※使用用途のメインは沖縄しまさんぽ WEB 掲載および Instagram 投稿

- ・公序良俗に反することのない内容にすること。
- ・1か所の撮影スポットにつき、2カット以上の写真及び動画の撮影をすること。また、動画については1カット10秒～30秒の撮影を行うこと。
- ・写真及び動画の撮影は原則、縦・横両方のカットで撮影を行うこと。

※撮影許可手続き及び掲載許可、モデルの手配については下記の条件を順守すること。

- ・写真撮影に係る当該施設管理者やモデルとの交渉・手配や打合せ、撮影許可手続き等の一切の業務は受託者の責任において行うこと。
- ・撮影されるモデル入りの体験写真は、モデルの肖像権など必要な許可を得ること。
- ・モデル入りの写真及び動画素材の使用期限は設けないものとする。
- ・人選にあたっては、OCVBと協議の上、決定すること。
- ・撮影する写真は「沖縄しまさんぽ」WEB・SNSへの掲載を主目的とするが、その他OCVBやOCVBが認めた第三者の名において行う広報活動等に媒体・事業を問わず、OCVBの判断により利用できるものとする。
- ・撮影する写真は、OCVBの判断により、第三者への貸し出しを行うことができるものとする。

② 動画制作

- ・撮影した動画素材を活用し、15秒程度の動画を5本制作すること。
- ・動画の構成を提案すること。動画の構成案には、制作する記事の内容と連動した内容にすること。
- ・縦型及び16:9の両方で動画を制作し、納品を行うこと。

③ 写真・動画編集

- ・写真のファイル形式はJPEG形式、動画のファイル形式はMP4とし、納品する画像のサイズ及び画質については、事前にOCVBと協議し、決定したサイズにリサイズした上で納品すること。
- ・撮影した写真、動画素材は画質編集を行った上で納品すること。
- ・動画素材の色調整については最低限に留め、今後OCVBで自由自在に編集できる素材で納品すること。

(4) デジタルプロモーション

- ① 作成した記事への流入と、新規ユーザー獲得を実現できる費用対効果の高い媒体の選定と、多角的な情報発信を根拠と共に提案すること。
- ② WEB広告、SNS広告等を活用した効果的な情報の発信及び拡散方法を提案すること。
- ③ 以下の目標数値達成に必要な広告配信を実施すること。
■流入ページの滞在時間:2分 ■広告配信クリック数:60,000
- ④ 広告の運用効率や機動的に変更できる体制を構築すること。

(5) プロモーションの効果測定

① 運用管理

- ・実施している広告効果を可能な限り細かく測定すること。
- ・契約期間中は、効果測定をもとに広告予算の管理を行い、随時、改善及び効果的な手法を取り

入れること。

② 中間報告

- ・事業の適正かつ円滑な推進を図るため、契約締結後、今後の事業計画について OCVB に報告するほか、必要に応じて調整会議等をもつこと。
 - ・配信を実施している広告全ての配信状況(※1 参照)を分析し、定期的かつ OCVB の要望に応じて報告するとともにターゲティングの変更、セグメント等改善を OCVB と協議のうえ実施すること。
- (※1) 配信状況:各コンテンツの閲覧回数、広告の表示回数、エンゲージメント数及び率、フォロワーの増加数、増加率、閲覧者の属性(性別・年齢・地域・興味関心)

③ 分析

- ・沖縄しまさんぽの Google Analytics のデータ及び SNS のインサイトデータをもとに広告配信の効果検証及び分析を行うこと。
- ※解析については Google Analytics のアクセス権限を付与する。

④ 事業全体の効果測定

- ・プロモーションの事業効果を把握するため、上記(1)～(4)についてそれぞれ具体的な効果測定手法を提案し、効果測定を行うこと。

(6) 企画実施体制の設置

① 企画実施体制の提案

- ・委託業務全体を統括する担当者1名の配置、担当者を明記すること。
 - ・沖縄離島について基本的な情報(島の概要・観光情報等)を有しているスタッフ1名の配置、担当者を明記すること。
- ※上記両方を兼ねる場合は1名でも可。
- ・取材地域との連携等も含め、包括的な協力体制をとること。
 - ・コンソーシアムでの参加の場合は各企業・団体名を明記すること。
 - ・令和7年度離島観光活性化促進事業にて実施する他事業の受託事業者と必要に応じて協力体制をとること。(沖縄しまさんぽの WEB・SNS 運用等)

② 事業全体のスケジュールの提案

(7) 業務完了報告書の作成及び報告会の実施

① 業務全体報告書の作成

- ・業務全体の実施内容やその事業効果とともに、業務全体を分析し課題について取りまとめ、報告書を作成すること。
- ・次年度に向けた提案も記載すること。
- ・抜粋版も併せて作成すること。

② 業務完了報告書を基に、事業全体の報告会を行い、次年度に向けての改善策等の提案を行うこと。

③ 業務に掛かった費用内訳と、その適正及び支払いを証明する証ひょう書類を提出すること。

例)・外注先企業等からの納品書、請求書及び外注先企業等への支払い証明書

- ・自社経費について料金表や単価表など、定価が証明できる書類。また、人件費稼働一覧、勤務表等

(8) OCVB と協議の上、業務遂行に必要とされる業務

5. 成果物一覧

受託事業者が提出すべき成果物の一例は下記のとおりとする。

成果物等一覧(一例)

項 目	内 容
① コンテンツ及び素材データ	作成した広告、記事、Web サイト等の電子データ 本業務で使用した映像、画像等の素材 (映像素材は、HD カム及び PC にて再生できる DVD ディスク、図版素材は、イラストレータデータ(アウトラインを取る前と後の両方で加工可能な状態であること)及び PDF データ(確認閲覧用を納品))
② 業務完了報告書	本業務の効果を検証した報告書 1 部(全体版・抜粋版)、及びデータ(PDF 及びパワーポイント)での提出
③ PR ツール	本業務で作成したパンフレット、ポスター、ノベルティ等(各 3 点)
④ その他	業務実施にあたって制作した成果物(各 3 点)

※事業における成果物等については、メインロゴとして「Be.okinawa」を掲示し、必要に応じて沖縄県及び OCVB ロゴマークを掲示すること。

6. スケジュール

受託事業者は下記のスケジュールで業務を実施すること。

- ・成果物及び業務完了報告書の提出: 令和 8 年 2 月 27 日(金)まで

7. 著作権・特許権

- (1) 受託事業者は、本業務で作成された成果物に関し、全ての著作権(著作権法第 27 条及び 28 条に定める権利を含む財産権)を、OCVB に無償で譲渡するものとする。ただし、委託前から受託事業者の構成者が権利を有する著作物及び第三者が権利を有する著作物を利用する場合は、事前に OCVB の承諾を得るものとする。
- (2) 受託事業者は、OCVB の同意を得なければ、著作権法第 18 条から第 20 条までに規定されている権利を行使することができない。
- (3) 成果物で使用する文章、写真、図版などは全て沖縄県及び OCVB 内での利用もしくは沖縄県・OCVB が観光振興に資すると判断した上で、第三者への提供が可能なもののみを使用するものとする。
- (4) 本業務にて作成する印刷物等に使用する OCVB が著作権を得ることができない図版及び写真については、二次使用が可能なこととする。(写真データについては電子納品をし、沖縄離島観光 Web サイト「沖縄しまさんぽ」への掲載及び OCVB が認める他媒体での使用が可能であるもの)
- (5) 成果物の使用期限は設けないものとする。

- (6) 成果物に係る著作権、特許権その他の知的財産権に関する一切の紛争については、訴訟費用を含め全て受託事業者において責任を負うものとする。
- (7) 著作権法上、上記条件を満たさないデータの使用は禁ずる。
- (8) 上記条件を満たすのに費用が過大となり、十分な広報展開ができないことが見込まれる場合においては、協議するものとする。

8. 注意事項

- (1) 提案企画の中で OCVB が行う業務がある場合は、企画書に明確に記載すること。
- (2) 提案内容は、公的機関が行うプロモーションとして適切なものとする。
- (3) 契約候補者として選定された場合においても、提案のあった企画内容をすべて実施することを保証するものではない。
- (4) 本業務にて使用する図版及び写真は、原則として受託事業者が用意すること。
- (5) 本業務にて作成する各媒体へ掲出する掲載内容の情報については、受託事業者が責任を持って文字校正(情報内容の確認)を行い、必要に応じて OCVB も校正を行う。
- (6) 本仕様書に記載の業務内容は、企画提案のために設定したものであり、実際の契約の仕様書とは異なる場合がある。
- (7) 本仕様書記載の業務内容については、実施段階において予算や諸事情によって変更することがある。

以上